

平成 27 年度決算認定に係る 施策及び事務事業に対する提言（案）

※この提言案は 8 月 2 日、3 日に開催した各常任委員会での協議をまとめたものであり、9 月に開催する各常任委員会での協議を経て、提言を行います。
したがって、この案が最終的な提言ではありません。

飯田市議会

No.	施策・事務事業の区分		事の 務方 事業 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
1	25	共に歩む社会づくりの推進		<p>【目標達成度】 成果を上げている部分もあるが、課題も多い。</p> <p>【課題認識・評価】 心の問題であり評価し難い施策であるが、評価のやり方について検討が必要。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】 概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】 概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人に対する対応、男女共同参画、学校教育等について、さらに意識改革を図ることが必要。 ・現在の成果指標で評価することは難しいため、具体的な行動の有無等で判断できるアンケートの設問を考慮願いたい。
2	41	災害対策の推進		<p>【目標達成度】 取組は進んでいるが、成果はあまり上がっていない。</p> <p>【課題認識・評価】 一義的には、災害に備えている市民の割合を上げることが必要。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】 概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】 概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な対策が市民に分かりやすくなるよう事務事業の整理が必要と考える。 ・災害予防と被災後の対策を分けて考えることが必要。 ・関係団体の役割分担を明確にする必要がある。
3	44-05	災害対策事業	拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の住民支援システム構築を進められたい。 ・防災行政無線のデジタル化の準備を進められたい。 ・上位成果指標は、「緊急情報が市民に素早く正確に伝わる割合」を検討願いたい（事務事業No.44-04を含む）。 ・事務事業名は、事業内容が分かるものを検討願いたい。
4	44-08	住宅倒壊防止対策事業	やり方改善	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震改修工事の実施件数が少ない。高齢化や経済的な要因なども考えられるが、原因を分析して対策を講ずると共に、さらなる啓発にも努められたい。
5	42	交通安全の推進		<p>【目標達成度】 一定の成果を上げている。</p> <p>【課題認識・評価】 事故件数低減のため、どのような方策を実施したかを明確にすべき。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】 概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】 概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が関係する事故が多いことから、福祉部門を含めた対策が必要ではないか。 ・自転車に対する交通安全対策を進められたい。

No.	施策・事務事業の区分		事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
6	43	地域安全の推進	<p>【目標達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・反社会的組織対策、特殊詐欺、不審者・不審火対策をまちづくり組織とも連携して進められたい。 ・社会不安の増長が見られる中、市民への情報提供を行うと共に、迅速な対応を図られたい。</p> <p>【目標達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・リニア関連工事に伴う環境保全や水がれ対策を進められたい。 ・中小河川等の環境対策について、環境マネジメントに取組む企業やまちづくり団体とも連携して取組まれたい。</p> <p>【目標達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】何をもって「自然とのふれあい」とするかが、やや不明確。 ・「自然とのふれあい」をイベント等に求めて良いのか不明確で、意識向上が図られたのか判断が難しい。 ・自然とのふれあいには、「感動」が大切と考える。子どもと共に広い世代に向けた取組が求められる。</p> <p>【目標達成度】成果を上げている。【課題認識・評価】正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】貢献している。 ・子供の環境学習や農業分野における環境配慮に対する取組を進められたい。 ・旧飯田測候所の活用等、環境情報の発信を進められたい。</p> <p>【目標達成度】一定の成果を上げているが、目標に対しては更に努力が必用。 【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・新しいクリーンセンターの稼働に向けた分別等の周知を進められたい。 ・廃棄物減量化に向け、再資源化（リユース、リデュース、リサイクルの推進）を含めた具体的な対策を検討願いたい。 ・適正処理については、色付き瓶等引き取り手のない廃棄物に重点を置いて対応願いたい。 ・ごみ出し困難者への対策を検討願いたい。</p>	
7	53	環境汚染の防止		
8	54	自然とのふれあいと環境学習の推進		
9	55	日常的な環境負荷低減活動の展開		
10	56	廃棄物の減量と適正処理		

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事業 方向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
11	不法投棄対策事業		19-29	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・「ポイ捨て禁止条例」の周知を進められたい。 ・改革提案に「新たな取り組みを行い」とあるが、これを具体的に明確化して取り組まれたい。
12	社会の低炭素化の推進		57		<ul style="list-style-type: none"> 【目標達成度】一定の成果を上げているが、直近の指標データが未確定であり評価し難い。 【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・小沢川の小水力発電事業は、重点事業として取り組まれたい。 ・地域環境権条例の実効性を上げられるよう取り組まれたい。 ・太陽光発電システムについて、蓄電設備に関する調査研究に取り組まれたい。 ・木質バイオマスについては難しい課題もあるが、更なる取組が必要である。
13	地域情報・課題の相互理解の推進		71		<ul style="list-style-type: none"> 【目標達成度】指標から見ると成果が上がっているとは言えない。 【課題認識・評価】地域の情報共有は一定程度進んだ。 【事務事業の組み立ての方向性】有効な事業の方向性が明確となっていない。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・従来から努力をしてきたが、今までのやり方では成果を上げることは難しい。必要性を検証しながら自治基本条例に基づいた対策を検討されたい。
14	自律に向けた自治組織の向上		72		<ul style="list-style-type: none"> 【目標達成度】努力はしているが、全体からすると成果を上げているとは言えない。 【課題認識・評価】まちづくり活動への参加者増に関しては、役員の負担感が増加していると感じる。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。 ・自らの地域のために自ら活動することが自治活動の原点であり、ここに立ち戻って考えないと自立した住民活動にならない。
15	地域自治組織運営事業		14-01	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・行政からのやらされ感、負担感が強い現状にある。自治基本条例に立ち戻って、自治組織を検証しながら今一度自分たちのまちづくりを見直す必要があると考える。

No.	施策・事務事業の区分		事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
16	81	交流による高付加価値化・国際化の推進		<p>【目標達成度】目的がはっきりしない部分があるが、指標に対してはある程度成果を上げている。</p> <p>【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しいと考えられるが、高付加価値化の効果を市民に分かりやすく説明する必要がある。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AVIAMA総会の開催を契機とした国際化の取組を進められたい。 ・ 学輪IIDDAの参加大学に飯田ブランドを高める研究を依頼する取組を進められたい。 ・ ブランディングでは、テーマを絞って進める必要がある。
17	82	三遠南信・中京圏の連携推進		<p>【目標達成度】成果を上げているとは言えない。</p> <p>【課題認識・評価】行政間の交流はあるが、市民の交流は進んでいない。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流人口の増加に向けた取組が必要。 ・ 中学生の交流等では成果があるが、将来に向け若年層の交流を進められたい。 ・ 成果指標では、交流が必要と思う市民の割合（71.4%）に対して、交流に参加している市民（10.5%）のギャップが大きいいため、具体的な事業の実施により解消に努められたい。
18	85	中山間地域振興の推進		<p>【目標達成度】一定の成果を上げているが、人口減少に歯止めがかかっていない。</p> <p>【課題認識・評価】事務事業は実施されたが、総合的にはあまり進んでいない。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域振興計画の進捗状況の検証と見直しが必要と考える。 ・ 地域おこし協力隊等さらなる地域活性化の支援に取り組まれたい。 ・ 交流人口の増加に向けた体験交流のため、施設整備や魅力強化に取り組まれたい。 ・ 地域振興住宅の用地確保のため、法規制に関して配慮願いたい。
19	91	市民参画による共同の推進		<p>【目標達成度】成果を上げているとは言えない。</p> <p>【課題認識・評価】目標に対して指標の数値が低く、対策が難しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】具体的な対策が不十分</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機会の設定はある程度行われているが、参加者の固定化が懸念される。広い範囲の市民が自主的に参加できるような取組が必要。

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
20	総合的な空き家対策事業		14-19	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・現状把握を進められたい。 ・職員体制の強化を検討願いたい。 ・空き屋の解消に向けた制度について、さらに検討願いたい。
21	情報共有の推進		92	拡大	<p>【目標達成度】一定の成果を上げているが、リニア計画については、不十分と感じる市民が多い。</p> <p>【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信と情報公開に更に取り組まれたい。 ・ICTの活用により若年層を対象とした情報共有に努められたい。 ・リニア計画に関する情報が不足していると感じている市民が多いため、情報の提供に努められたい。
22	広報広聴事業（旧広報発行事業）		14-19		<ul style="list-style-type: none"> ・リニア時代に向け、シティプロモーション事業は極めて重要な事業と考える。実施体制や事務事業の組み立て方を含めて検討し、重点を置いて取り組まれたい。 ・広聴事業については、市民に身近な対応となるよう努められたい。
23	良質な行政サービスの提供		93	拡大	<p>【目標達成度】成果を上げているとは言えない。【課題認識・評価】あまり進まなかった。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政サービスに関して市民から厳しい意見もあるため、「全職員コンシェルジュ宣言」の取組をさらに進められたい。 ・職員意識の改革や人間形成、業務能力の向上のため、目的を明確にした職員研修を充実されたい。 ・来庁市民へのアンケート調査を実施して業務改善の参考にすることを検討されたい。

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
24	効率的、効果的な行財政運営		94		<p>【目標達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設マネジメントの実施計画については、丁寧に説明を行い、市民の意見を聞きながら進められたい。 ・行政評価は、適正な評価を行うための指標設定と状況把握に努め、PDCAサイクルが機能するよう配慮されたい。 ・監査については、実施件数ではなく指摘件数や効果を評価し、適正な市政運営に努められたい。 ・職員配置については、単なる数の議論に終わることなく適正配置に努め、市民に信頼される行政運営を行われたい。
評価 対象 数	施策	18	・6事務事業の方向性 「拡大」……………2 (No.3・22) 「やり方改善」…4 (No.4・11・15・20) 「現状維持」………0 「縮小」……………0 「廃止」……………0		
	事務事業	6			
	計	24			

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事業 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
1	義務教育の充実		22		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼保小連携の政策を充実されたい。 ・飯田らしいコミュニティスクールを学校ごと取り組まれたい。 ・調理場の老朽化が目立つことから、労働環境改善や児童・生徒への給食提供のあり方という視点もあわせて、調理場の今後の方向性について検討されたい。 ・学校現場での児童・生徒の生活分野支援のため、スクールソーシャルワーカー配置を検討されたい。 ・支援が必要な児童生徒が増加傾向にあるので、小規模校を含めて特別支援教育支援員の充実を図られたい。 ・不登校児童対策に取り組まれたい。
2	情報推進技術活用教育推進事業		46-33	-	<ul style="list-style-type: none"> ・現状把握や今後の方向性など、さらに研究を深めたいため、事務事業の方向性については現時点では保留とする。
3	高等教育の充実		23		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域人教育を飯伊の8高校に展開されたい。 ・大学や専修学校の進学率が減少傾向にある。状況把握に努められたい。 ・奨学金制度の拡充に取り組まれたい。特に地域ケアシステムを構築する上で人材確保は不可欠であることから、奨学金制度の研究に積極的に取り組まれたい。 ・高校生を含めてキャリア教育の展開をさらに行われたい。

No.	施策・事務事業の区分		事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
4	家庭教育の充実	24		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼保小連携の政策を充実されたい。 ・ネットトラブルを含め、青少年のSNS利用について家庭や学校での指導をさらに強化されたい。 ・社会での引きこもり対策の充実をされたい。
5	スポーツの振興	26		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技スポーツを振興する上で、公共施設マネジメントを検討する中で、統廃合を念頭に、屋内競技での全国レベルの大会開催可能な施設や屋外競技での同様な大会開催可能なグラウンド等を整備することを「産官学金言」の多様な主体としっかり研究されたい。
6	社会体育施設大規模改修事業	47-35	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・市が大規模改修とする施設改修と、市民ニーズや競技団体のニーズにズレがあると思われる。公共施設マネジメントの検討のなかで、統廃合も視野に入れながら、施設のレベルアップを図られたい。 ・一方で、多くの市民がスポーツに親しめるよう、現在あるものは存続していくよう改修し、維持されたい。
7	文化芸術の振興	27		<p>【目標の達成度】目標達成にはほど遠い。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <p>ただし、成果指標については、要因を分析されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設マネジメントの検討にあわせ、リニア時代を見据え、真に市民益となる総合文化芸術施設について検討されたい。

No.	施策・事務事業の区分	区分 No.	事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名			
8	学習交流活動の推進	28		<p>【目標の達成度】目標達成にはほど遠い。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。 ただし、成果指標については、要因を分析されたい。 ・引き続き各地区公民館が、地域の特性をさらに生かし、利用が増える企画と運営を市民協働で取り組ま れたい。 ・各地区公民館のバリアフリー化（特にエレベーターの設置）について、検討を進められたい。</p>
9	ふるさと意識の醸成	29		<p>【目標の達成度】目標達成にはほど遠い。【課題認識・評価】概ね正しい。 【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。 【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。 ただし、成果指標については、要因を分析されたい。 ・ふるさと意識を醸成する上で、心の中に核となるものを植え付けることが重要である。授業の中で地域の 特色（郷土の偉人・文学作品・地域の歌等）に触れることができる機会をさらに設けられたい。 ・地域人教育の拡大でふるさと意識の醸成を図られたい。 ・伊那谷研究団体協議会の高齢化による会員確保は喫緊の課題である。そのためには、飯田下伊那教育関 係者と連携し、市民協働で、団体の育成に取り組まれたい。 ・菱田春草の常設展示を具体化に向けて検討されたい。</p>

No.	施策・事務事業の区分	区分 No.	事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名			
10	心と体の健康づくり	31		<p>【目標の達成度】目標達成は、特定健康診査の受診率においてほど遠い。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診の認識が、飯田医師会と一致していない現状を検証し、医療関係団体やまちづくり委員会等と連携し、健診率向上に取り組まれない。 ・なお、かかりつけ医で行っている特定健康診査や人間ドックの受診者数を特定健康診査の受診者数に参入できるシステムの構築の検討をされたい。 ・成人の歯科検診率が低い現状を認識し、必要性も含めて、普及啓発をされたい。 ・郷土食は、健康維持に有効と考えるので、味噌汁や大豆からできる食品・発酵食品・さらには地元野菜の摂取の推進を図られたい。 ・家庭での共食の取り組みは、年代層特有の課題と世帯形成上の目標を織り交ぜた複合的な取り組みを展開されたい。
11	医療の充実	32		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムを図るため、医療関係団体と密接に連携し、地域の総力で取り組むシステムを構築されたい。そのために、ism-Linkを医療施設から、介護施設、在宅まで活用されるよう充実されたい。また、「南信州在宅医療・介護連携推進協議会」と連携して取り組まれない。 ・県の地域医療構想策定にあたり、病床数の減少ありきでなく、飯田医師会の意見を尊重されるよう、県に働きかけられたい。 ・看護師、介護士、歯科衛生士、薬剤師不足が明らかとなっている。人材確保対策に取り組まれない。

No.	施策・事務事業の区分	区分 No.	事の 務方 事業 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名			
12	共に支えあう地域福祉の推進	33		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画を、医療・介護総合確保推進法と連携させ策定されたい。また、「地域ケア会議」などを立ち上げ、旧村単位で地域で支える仕組みづくりを検討されたい。 ・認知症対応施策を充実されたい。 ・助け合いマップの実効性ある活用をされたい。
13	障害者福祉の推進	34		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用の拡大に官民あげて取り組まれたい。 ・障がい児が将来社会参加できるよう、「副学籍」の取り組みなど、積極的に支援されたい。 ・こども発達センターひまわりの利用者、利用希望者が増加傾向にあるので、施設や職員の充実を検討されたい。

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
14	高齢者福祉の推進		35		<p>【目標の達成度】目標達成については、成果指標からみて、横ばい傾向にあることから、ある程度進んだとする市側の評価が正しいとは言い切れない。サービスの供給は順調に提供できているが、一方で施設入所など、市民の要望に直ちに答えられていない状況もある。その点も含めてさらに努力されたい。</p> <p>【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度が変更になるなか、市民・事業者の理解と普及啓発に取り組まれない。 ・地域包括支援センターの拡充に努められたい。 ・認知症カフェの増設を検討されたい。 ・介護保険サービス等の負担軽減を進めるためにも、高齢者の介護予防事業は重要であることから、積極的に推進されたい。
15	地域包括支援センター運営事業		12-44	拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの拡充に努められたい。
16	生活困難者の自立及び支援		36		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援まで、きめ細やかな支援ができるような体制づくりに取り組まれない。 ・子どもの貧困対策に、県と連携する中で、支援に取り組まれない。特に学習支援や医療支援に取り組まれない。

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
17	子どもを産み育てやすい環境の充実		37		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <p>・安心して妊娠・出産・子育てができるよう、医療機関を始めとする関係機関と連携を図り、切れ目のない支援体制を継続されたい。特に産婦人科医・小児科医の継続的な確保に努められたい。</p> <p>・幼稚園や保育園における園庭の芝生化について検討をされたい。</p>
18	地域資源の発見・資産化		61		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <p>・市民協働で次世代研究者の育成に努められたい。</p>
19	地域資産の保存・継承		63		<p>【目標の達成度】一定の成果を上げている。【課題認識・評価】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。</p> <p>【上位政策実現への貢献度】概ね貢献している。</p> <p>・ユネスコ、国指定の史跡、地域の歴史的建造物、伝統芸能等を保存継承し、リニアや三遠南信自動車道時代に生かせるよう、市民協働で取り組まれたい。</p>
評価対象数	施策		16	<p>・ 3 事務事業の方向性</p> <p>「拡大」…………… 1 (No. 15)</p> <p>「やり方改善」… 1 (No. 6)</p> <p>「現状維持」…… 0</p> <p>「縮小」…………… 0</p> <p>「廃止」…………… 0</p>	
	事務事業		3		
	計		19		

No.	施策・事務事業の区分		事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
1	11	支え、育む産業基盤づくり		<p>【目標の達成状況評価、課題認識】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策1-1から1-3は相互に関連しあっており、事務事業レベルの関連性を明確にするとともに、地方創世の視点も入れて次期総合計画策定に向け大幅に見直すべき。また、施策のくくりについても見直すべき。 <p>【提言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業用地の確保は、目標達成に向け取組を加速されたい。 ・整備予定の産業用地については、対象となる産業分野の企業向け情報発信を早目に実施されたい。 ・林業政策は、団地化を推進し路網整備や架線整備を進められたい。また森林づくりに市民参加ができるよう、「緑の保全と創出」施策と連携を図り推進されたい。 ・観光政策は、既存事業者の観光消費額が減少傾向にあり、飯田市観光振興ビジョンの推進ロードマップを関連団体と共に早急に策定し、有効な手立てを打ち出されたい。 ・有害鳥獣による農林業への被害は年々顕著になっている。農林業振興のため、駆除等について知見も活用し有効な手立てを打ち出されたい。
2	27-15	森林鳥獣被害対策事業	拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣による被害軽減のため、予算を拡大し駆除頭数を増やし対策されたい。 ・「みどりの景観整備事業」や農業課が担当する「農作物被害対策事業」との連携を密にし、また、市民の役割も位置づけ、知見を活用して切れ目のない総合的な対策を進められたい。
3	56-01	農地流動化促進事業	現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者の担い手の育成と、新規認定農業者を増やす取組を積極的に進めること。情報の提供、共有化を図り農地の集約化を推進されたい。 ・意欲ある販売農家、認定農家の意向をしっかりと聞き取り、課題解決のために一層努力し、中間管理機構をより有効に機能されたい。

No.	施策・事務事業の区分		事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
4	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化		<p>【目標の達成状況評価、課題認識】 事務事業群のテーマごとに事務事業の内容を検証すると、もう少し厳しいのではないか。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】 「支え、育む産業基盤づくり」の該当箇所に記述した評価内容を前提としつつ概ね正しい。</p> <p>【提言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政が進める人材育成は、企業が要求する人材を育成するとの観点も必要。また別事業として、企業が行う人材育成に対し支援金を支出するという補助事業を実施してはどうか。 ・当地域での大学院機能の維持は極めて重要。人材育成、人材確保のために産官学が連携し全力で取り組み信州大学の共同研究講座の恒久化を目指されたい。 ・地域農業の振興、遊休農地・耕作放棄地対策、担い手育成などに対する農業振興センターの果たす役割は大きいことから、抜本的見直し強化を検討されたい。併せて行政の役割の明確化を図られたい。 ・地球温暖化対策の視点から国の住宅政策が大きく変わってきている。飯伊地域の林業と地元の住宅産業の連携強化策を検討されたい。 ・若手の技術者や技能労働者の育成支援の方法を早急に検討されたい。
5	26-26	意欲ある農業者支援事業	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・制度が十分に活用されていない。認知を深める取組を行うこと。 ・意欲ある営農者と懇談を行い、その中からより使い勝手の良いメニューを検討し市単独によるメニューの開発も行うなど、市もしっかりと関わりをもつこと。
6	28-04	商店街魅力向上事業	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・事業主及び各種団体から提案された魅力向上に繋がるソフト事業への補助金交付など、意欲を引き出す補助メニューの創設など補助金交付要綱を見直されたい。 ・市から「商店街の魅力を向上させるには」の研究テーマを、担当教授など専門性をもった学輪IIDA参加大学に示し、課題解決につなげてはどうか。

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事業 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
7		海外誘客促進事業	29-16	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・近年国が進めているインバウンド重視の方向やリニア中央新幹線・三遠南信自動車道の開通を見据えたとき、今からの海外誘客促進の取り組みは重要だと認識する。しかし、現状としては市民の認識は低い。市民の理解を得ることに努力しながら、何を売るとかのアピールポイントの絞り込みから始めて、県だけに頼るのではなく飯田市独自の取組を行うこと。 ・海外からのサイクリングツアー、小・中学生の受入れ先の地区住民に対する理解を得る取組から始めて、受入れ体制の整備に取り組むこと。
8		新しい力による新しい産業づくり	13		<p>【目標の達成状況評価、課題認識】概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】「支え、育む産業基盤づくり」の該当箇所に記述した評価内容を前提としつつ概ね正しいが、地の拠点整備については未だ展望が見えてこない。</p> <p>【提言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十数年先を見越した産業振興策は、リニア中央新幹線・三遠南信自動車道の開通を見据え、物流や人の流れを予測するとともに該当する地域の各種団体と連携を密に取り、目標達成に向け綿密に事業計画を立てられたい。また、かぎとなるイノベーションは人が要。担当職員は現場意識を喚起し、現場に入り、共に悩み考え抜き、現状打開のための新たな事業メニューを創出されたい。 ・知の拠点整備の一環として、国や県の研究施設の誘致を国・県に強く働きかけられたい。 ・地元食材を活用した食品産業のクラスター形成に注力されたい。 ・UIターン者が地域に定着するまで総合的な支援が行われるように施策の展開を図られたい。
9		人材誘導事業	25-07	拡 大	<ul style="list-style-type: none"> ・産業建設委員会として「若者定住の促進」をテーマに調査研究中 ・企業とも連携し、HPをより充実させるなどSNSを活用した情報発信を強化されたい。 ・若者定住促進という視点で、「結ターン・キャリアデザイン室」の全庁・連携する組織における位置づけ、役割を洗い直すとともに、機能強化に向け抜本的な見直しを行うこと。

No.	施策・事務事業の区分		事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言	
	区分 No.	施策名及び事務事業名			
10		企業立地促進事業（補助金）	30-11	やり 方 改 善	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな雇用創出に繋げるとの視点から、新規立地企業に対する法人市民税と固定資産税の優遇措置など有効なメニューを検討されたい。 ・補助金を交付した企業のその後の動向を情報収集するとともに、新たな雇用の創出など支援による成果を数値化されたい。
11		交通機関と道路の充実	44		<p>【目標の達成状況、評価、課題認識、事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。ただし、成果指標からすると、公共交通機関の運行支援は、取組のスピードが実態に追いついていないのではないかと。</p> <p>【提言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路整備は、リニア推進ロードマップ柱2の具体的施策の一つと位置づけ、リニア中央新幹線・三遠南信自動車道開通を見据え総合的視野に立ち取り組まれたい。 ・今後、道路維持が大きな課題になると予想でき、今から長期的な維持管理計画を立てられたい。 ・乗り合いタクシーの利用が停滞しているが、利用者からのアンケート収集、新たな路線開拓、お試し券の発行など先ず体験してもらおう試みなどを検討されたい。
12		幹線道路改良事業	34-103	拡 大	<ul style="list-style-type: none"> ・「建設・改良から維持管理へ」の基本方針を前提としつつも、リニア中央新幹線・三遠南信自動車道の関連道路整備等に伴い幹線道路整備のニーズは更に高まっている。要望に対する市民への説明とともに、必要な予算は計画的に確保されたい。
13		居住基盤の向上	45		<p>【目標の達成状況、評価、課題認識、事務事業の組み立ての方向性】概ね正しい。市民満足度も向上している。</p> <p>【提言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上・下水道事業は今後維持管理の時代に入る。上・下水道事業ともに、安定経営に向けた長期財政見通しを至急示されたい。 ・今後市民の高齢化が更に進行することから、現在市民が担っている公園の管理の部分ができなくなったときどうするかを検討を始めること。

No.	施策・事務事業の区分		事 務 方 向 性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	区分 No.	施策名及び事務事業名		
14	緑の保全と創出	51		<p>【目標の達成状況評価、方向性】 概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】 に関し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例えば河川美化活動への参加世帯は、目標値より10ポイント少ない値で推移している。森林、河川、公園等の維持、管理、保全は大切なことであり、今後もそれぞれの活動への参加人数を増やす取り組みを推進されたい。
15	みどりの景観整備事業	27-27	現 状 維 持	<ul style="list-style-type: none"> ・荒廃した集落の森林(里山)保全管理を図ることにより、鳥獣被害、特にサルによる被害を防止する事業として一定の効果をあげていると考える。引き続き取り組まされたい。
16	計画的な空間利用の推進	83		<p>【目標の達成状況、評価、課題認識、事務事業の組み立ての方向性】 概ね正しい。</p> <p>【提言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リニア駅周辺整備区域（6.5ha）を取り巻くエリアについては、計画的な空間利用計画を早急に示されたい。 <p>(※一部保留事項あり)</p>
17	活気ある街づくりの推進	84		<p>【目標の達成状況評価、課題認識】 概ね正しい。</p> <p>【事務事業の組み立ての方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地は南信州定住自立圏の中心核としての顔と機能を持つため、緑化を進め散策を楽しめる環境文化都市にふさわしい街づくりを推進されたい <p>【提言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちの活性化・都市デザイン競技」への提案の多くが示していたように、中心市街地の緑化は重要なテーマであり、民間活力も生かし具体的に検討されたい。 ・歴史的建造物など散策スポットの回遊を楽しむ動線を整備されたい。 ・リニア駅から中心市街地へのアクセス性の向上を図るため、案内板に限らず様々な取り組みをされたい。 ・動物園から大宮神社に至る並木通りが飯田の顔となるような、特徴ある取り組みを検討されたい。

No.	施策・事務事業の区分		区分 No.	事の 務方 事向 業性	施策及び事務事業に対する議会の提言
	施策名及び事務事業名				
15	緑の保全と創出		85	—	—
	中山間地域振興プロジェクト事業(農業)		26-12		
評価 対象 数	施策		8	<ul style="list-style-type: none"> ・10事務事業の方向性 「拡大」……………4 「やり方改善」…4 「現状維持」……2 「縮小」……………0 「廃止」……………0 	
	事務事業		10		
	計		18		